

7 各子ども企画委員の活動

子ども企画委員は、八王子市の施設や自然等の理解をするために、調査をしました。子ども企画委員や学生リーダーの中には、八王子市総合経営部広聴課が企画主催する「子どもモニター八王子探検隊」に参加をして調査をした子ども企画委員もいました。

市内にある公共施設や民間企業などを、7月から10月までの3か月をかけて3回ほど、探検しました。探検して感じたことや、未来の八王子への思いを子どもモニターとして報告しました。

【コースの概要】

第1回 7月25日(火)

ハイパーレスキュー隊 見学
UR都市機構技術管理分室 見学

第2回 8月24日(木)

日清食品グループグローバルイノベーション研究センター「the WAVE」
見学

都市緑化はちおうじフェアメイン会場
(富士森公園) 一足お先に見学

第3回 10月15日(日)

こども科学館(コニカミノルタサイエンスドーム) 見学

八王子のまちを探検してわかったことをみんなの前で報告しよう！

プラネタリウム鑑賞

隊員募集
子どもモニター
八王子探検隊
小学生4年生～4年生

市内にある公共施設や民間企業などを7月から10月にかけて3回にかけて探検します。探検して感じたことや、未来の八王子への思いなど、子どもモニターとして報告してね。活動報告として各門も制作できる予定です。

無料

ハイパーレスキュー隊 UR都市機構技術管理分室

7/25 火

日清食品グループ研究施設「the WAVE」 都市緑化はちおうじフェア

8/24 木

こども科学館

10/15 日

7月22日リニューアルオープンしたこども科学館を見学。最後は子どもモニターとして八王子のまちを探検してわかったことをみんなの前で報告しよう！

参加申込締切は7/12(水)必着 (定員35名(満席)、最少参加人数は10名)
※対象：市内四市の小学4年生～5年生(小学2年生は随時参加可)
※時間：午会9時30分から午後4時(定員する場合があります)
※参加料：八王子駅南口広場(見学先へはバスで移動)
詳しい内容や応募方法は各のホームページで 子どもモニター 八王子探検隊 検索

学生リーダーも、参加者のサポートをするとともに、若者としての発言を行いました。

また、調査の一環として、八王子市市制100周年記念事業全国都市緑化はちおうじフェアのメイン会場（場所：市民体育館）で、10月8日（日）に「児童館・子どもシティ」を開催しました。

このイベントは、子どもが仮想の理想のまちをつくり、そのまちでアルバイトをしたり、消費活動をしたりする模擬社会体験を経験できるイベントです。

子ども企画委員の高校生の代表は、各店舗のブースを担当するとともに、おおくの子どもたちから「まちづくりの意見」集めるために、アンケート活動も行うことになりました。「児童館・子どもシティ」の会場にアンケート調査ブースを設置し、会場に来場した子どもにアンケート調査を行いました。

【児童館・こどもシティの案内チラシ】

児童館・こどもシティ

in 八王子市市制100周年記念事業 全国都市緑化はちおうじフェア

10/8 (日)

無料 雨天決行

※現金を使うお店はありません

開催時間：10時30分～15時30分
(受付時間 15時まで)

対象：小学生、幼児(保護者同伴)

会場<富士森市民体育館主競技場>

※主競技場には土足のまま入れます。
※一般駐車場はありません。

事前申し込み不要

当日、主競技場内の受付で**氏名・連絡先・年齢表・拳銃**を記入して「往復券」をもらってください。
※個人情報はこのイベントでのみ使用し終了後適切に廃棄します。

あそぶ!

こどもシティのお釜「ハッチけん」をつかって、あそぼう!

ゲーム、工作、わたがし、抽選

など、楽しいお話がいっぱい!!

はたらく!

各お店では、「しごと」をすることもできるよ。
しごとをしたら、お給料として「ハッチけん」がもらえる!

子ども会による「作ってあそぼう クラフトコーナー」とステージ発表もあるよ! おたのしみに!!

かわいいくみは うれめんをみてね!

- ・もらったお菓子や景品をいれるための袋（手さげ、リュックなど）をもってきてね。もってきてくれたらエコポイント（10ハッチ）をプレゼント!
- ・食物アレルギーの注意が必要なお友だちは、事前に保護者の方と話をしておいてね。（だがし・わたがし・ジュースのお店を予定しています。）

主催 八王子市子ども家庭課児童青少年課児童館
八王子市子供会育成団体連絡協議会（市子連）

【問い合わせ】
八王子市立北野児童館 Tel. 042-645-8580

《協力》

市子連ジュニア・シニアリーダー、八王子実践高等学校、NPO きらめきライフ多摩、明星大学メルシー、法政大学ニコスマ、首都大学東京児童文化研究会、各児童館ボランティア

8 作業部会の様子

11月26日（日）小学5年生から高校3年生までの子ども企画委員が13名参加し、市役所702会議室で、作業部会を開催しました。

（1）『八王子子ども宣言（仮称）』の条文づくり！

子ども企画委員の意見（宿題）、各ビジョンフォーラムでの中学生の意見、小・中学生作文コンテストの意見、児童館の子どもが行ったアンケートの意見をすべてつないで、5つの条文をグループに分かれて検討しました。

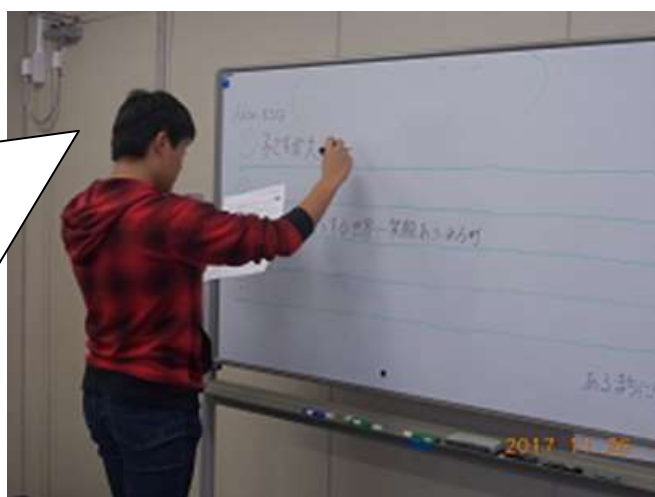


「福祉」、「人と人との交流」、「人」、「こまっている人がまもられるまち」、「たすけあい」がキーワードだけど、ひとつにまとめると、みんなの笑顔が見えてこないかなあ？

【①グループに分かれて話し合い】

それぞれのグループに分かれて決定した条文は、各代表が出てきて書こう。自分たちの手で書き上げたいよね。

「子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち」に決定したけど、5つの統一感があるか見てみよう。



【②決定した条文を書き出す】



言葉の統一感として問題はないですか？使っている文言の「いかす」は「活かす」と「生かす」のどちらでしょうか。それでは、この条文でよいと思う方は、挙手をお願いします。

【③代表2人の進行で条文の検討】

（2）提言名称『八王子は私たちがつくるまち』に決定！

この提言は、「私たちは、八王子が子どもにやさしいまちになることを願っています。そして、私たちは責任を持って取り組むことを宣言します。」という前文を入れる予定でしたが、『八王子は私たちがつくるまち』と、その前文の思いが詰まった名称に決定したので、前文を入れないことにしました。

また、条文を誰でもわかるように、条文を表すロゴマーク（イラスト）を考えることにしました。



いちょうホールのお客さんが見えるように大きく、丁寧に書こうね！

わたしたちが最初に出したキーワードが目立つように、色をかえて、わかりやすくしよう！

【パネルとロゴを書く作業の様子】



(3) 条文パネルを作成！

2月4日（日）の『子どもミライフォーラム「明日へつなぐ」』で会場の皆さんに提示するパネルと市長に渡す条文を作成しました。

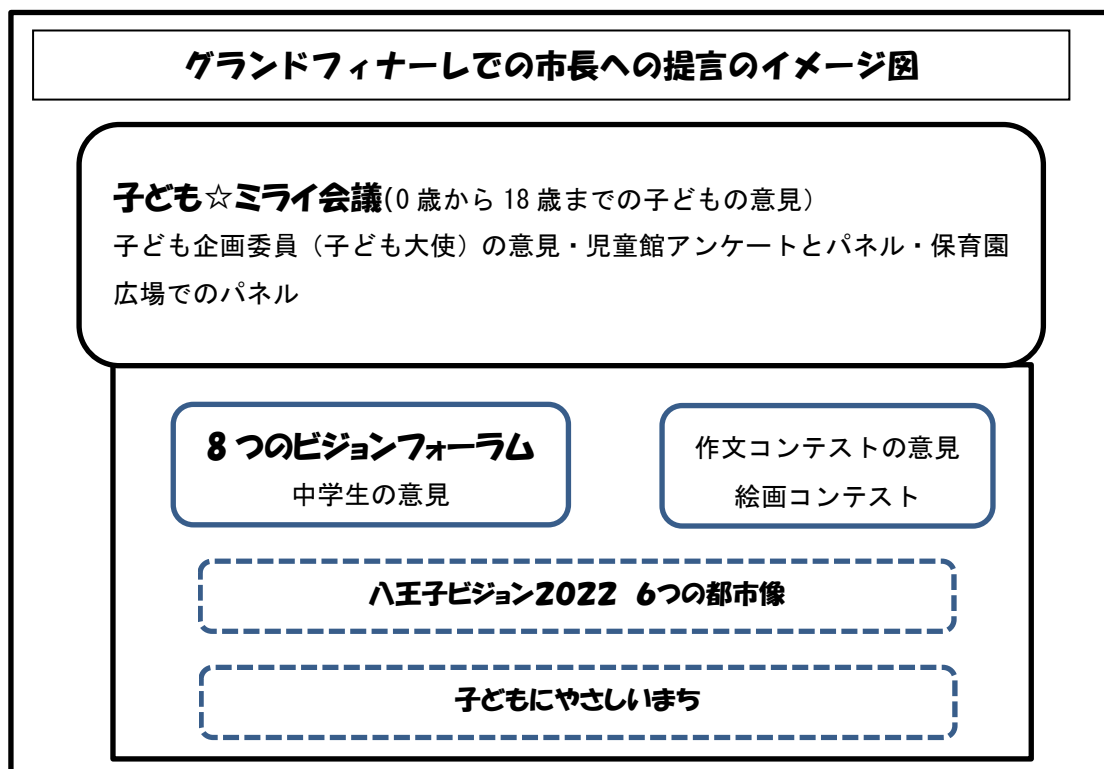


私たちが書いたこの条文が、市長の手に渡るよ。また、市役所の子ども家庭部の窓口に、提言のパネルを子ども家庭部長が設置してくれると約束してくれたよ。上手に慎重に書こう！

【設置する条文の作業の様子】

(4) 役割案を検討！

2月4日（日）の『子どもミライフォーラム「明日へつなぐ」』とグランドフィナーレの役割を検討しました。



9 第3回子ども企画委員ワークショップの様子

1月28日（日）小学5年生から高校3年までの子ども企画委員が16名参加し、市役所804会議室で、第3回子ども企画委員ワークショップを開催しました。作業部会で作成した条文「八王子は私たちがつくるまち」について全体の合意形成をしました。そして2月4日（日）の発表に使用するパネルの作成をしました。

その後、2月4日（日）の『子どもミライフオーラム「明日へつなぐ」』とグラウンドフィナーレの役割を検討しました。当日は、子ども企画委員が司会やタイムキーパーなど運営にも携わりました。



【学生リーダーと真剣に話す子ども企画委員】

商工業、交通、企業との交流といっても、難しいよね。公共交通機関が発達すると人の交流も生まれ、消費行動も進む。八王子の商店街で買い物を子どもも高齢者も楽しめる。また、八王子には技術のある中小企業が多くある。子どもが憧れるようにしたいよね。



【司会とタイムキーパーのリハーサル】

みなさんこんにちは！
本日は、市制100周年記念事業ビジョンフォーラム『子どもミライフオーラム「明日へつなぐ」』にお越しいただきまして、誠にありがとうございます。第一部として、8つのビジョンフォーラムの最後のビジョンフォーラムを行います。



【ドキュメント映像の取材】



【会場へパネルを見せるリハーサル】

合意形成の経過資料

子ども企画委員の総意の宣言となるように、全員の意見を整理し、提示しました。5つのグループに分かれて検討し、シェアリングをして共有化を図り、子ども企画委員の代表が進行役となり条文を決定していきました。学生リーダーがグループ討議のファシリテートを行いました。

(1) 名称案（子ども企画委員の宿題から）

八王子子ども宣言、八王子市子どもミライ宣言、八王子子どもを守るミライ宣言、子ども安心宣言、八王子安心安全提言、福祉・人と人との交流宣言が提言されました。

(2) 宣言文検討担当

宣言文案と自分たちが取り組む内容を分担して検討しました。

テーマ	テーマについて子ども企画委員
①遊び場、スポーツ	守屋さん、堀田さん、菅原さん
②犯罪、安全安心	中村さん、並木さん、小池さん、田倉さん、渡邊さん
③福祉、人と人の交流、人、こまっている人がまもられるまち、たすけあい	市川さん、天野さん、五十嵐さん
④環境、自然ゆたかなまち、きれいなまち	加藤さん、秋山さん
⑤商工業、交通、企業との交流	鈴木さん、山本さん

(3) 宣言文と取り組みの意見（子ども企画委員の宿題から）

テーマ	宣言文	取り組み
遊び場、スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、楽しく安心して遊べる場所があるまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、子どもたちが楽しく安心して遊べるようにするため、時間がある時には公園で遊んでいる子どもの見守りに取り組みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、大人も子どもも安心して遊べる大きい公園、アスレチック公園があるまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、提言づくりをします。
犯罪、安全安心	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、犯罪がなく、子どもが安心して暮らせるまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、地域の危険なところを知り、それを地域の人に伝えることに取り組みます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、市民全員が安心安全な環境であるまちになります。 ・八王子のまちは、市民全員が安心安全な環境であるまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、市民の憩いの場をつくります。 ・そのために私たちは、子どもから高齢者までが、段差をなくし、スロープにするなど、住みやすい環境を作ります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、犯罪を無くし、事故や事件を無くすために呼びかけます。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、犯罪がなく、子どもが安心して生活できるまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、パトロールやみなさんへの呼びかけに取り組みます。
<ul style="list-style-type: none"> ・八王子のまちは、犯罪ができていけないまちになります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・そのために私たちは、できるだけあいさつをし、あやしい人を見つけたら、警察に通報します。 	

<p>犯罪、安全安心</p>	<p>・八王子のまちは、犯罪がなく、子どもが安心してくませて笑顔があるまちになります。</p>	<p>・そのために私たちは、地域の人が見知りになるようにします。そして、大人と子どもと一緒に居られる場所を増やすように取り組みます。</p>
<p>福祉、人と人との交流、人、こまっている人がまもられるまち、たすけあい</p>	<p>・八王子のまちは、人と人との交流が大切にされるまちになります。</p>	<p>・そのために私たちは、恥ずかしながら地域の人に「おはようございます」などのあいさつをし、自分から積極的に人と交流を大切にすることに取り組めます。</p>
	<p>・八王子のまちは、誰もが安心・安全に暮らせる「世界一の笑顔あふれる未来型都市」になります。</p>	<p>・そのために私たちは、あいさつをもっとしていきます。あいさつをすれば、お互いに良い気持ちになり、より色々な人と交流が深められます。</p>
	<p>・八王子のまちは、バリアフリーが当たり前、子どもからお年寄りまで、安全にすごせるまちになります。</p>	<p>・そのために私たちは、赤信号でわたる人を手助けするために、ポスターを作ったり、スロープを作ったりしてもらえるようにします。</p>
<p>環境、自然がゆたかで、きれいなまち</p>	<p>・八王子のまちは、自然をいかした観光が盛んであるまちになります。</p>	<p>・そのために私たちは、クリーン活動、自主的なこみ捨て、ごみの分別をしっかりとするなどして環境を壊さない活動することに取り組めます。</p> <p>・そのために私たちは、新しいことを始めるのではなく、八王子にある豊富な資源を有効活用して、映像や情報誌でPRします。(世界に発信！)</p>

環境、自然がゆたかで、きれいなまち	・八王子のまちは、自然をいかした観光が盛んであるまちになります。	・そのために八王子のいいところ、歴史深い街並み、著名人や緑が豊かな自然を全面的に伝えるためにプロジェクトを組んで活動に取り組みます。
商工業、交通、企業との交流	・八王子のまちは、商工業によって栄え、交通や企業との交流によって、便利で明るいまちになります。	・そのために私たちは、公共交通機関を利用したり、商店街で買い物をしたりすることに取り組みます。
	・八王子のまちは、子どもと企業が深くかかわる機会があるまちになります。	・そのために私たちは、さまざまな職種の人と話しをして、将来の道を考えて自分の意思と自信を持って取り組みます。

(4) ミライへの提言「八王子はわたしたちがつくるまち」に決定

八王子の未来のまちについて、子ども企画委員も責任を持つという強い意志を示すために、提言名称が、「八王子はわたしたちがつくるまち」に決まりました。

「八王子はわたしたちがつくるまち」

- 1 子どもが大人と一緒に楽しく安心して遊べる場所があるまち**
- 2 犯罪がなく市民全員が安心してらせるまち**
- 3 元気よくあいさつする世界一笑顔あふれるまち**
- 4 自然を活かした観光が盛んで楽しめるまち**
- 5 商工業によって栄え、交通が便利なまち**

10 2月4日（日）子どもミライフォーラム（グランドフィナーレ）の様子

市制100周年を記念して、8つのテーマで「ビジョンフォーラム」行ってきました。2月4日（日）にそのラストフォーラムとして、子どもたちとともに、これからのまちづくりを考える「子どもミライフォーラム」を開催しました。第1部は、ユニセフ協会専務理事の早見研氏の基調講演後、子どもミライ提言の発表を行いました。

第2部は、市制100周年記念事業の締めくくりとなるステージイベント「グランドフィナーレ」を開催しました。

（1）子ども大使が司会やタイムキーパーとして運営に携わりました！



【高校生と小学生の二人が司会を担当】



【タイムキーパーとして時間を管理】

五十嵐さんと渡邊さんは、原稿を読むだけでなく、登壇者の動きに合わせてたり、手話をしやすいように間合いをとったり、その都度、進行に合わせて原稿を変更したり、大変に難しい司会でしたが、さわやかな司会進行をしました。

堀田さん、秋山さんは、パネルディスカッションで、モデレーターに向かって残りの時間のタイムを計測してパネルに表示し、タイム調整をしました。

（2）「ミライへの提言」を発表しました！

ユニセフの早水氏の基調講演後、事前のワークショップで意見を交換し、検討してきたミライへの提言「八王子はわたしたちがつくるまち」を発表しました。代表の守屋さん、山本さん、中村さん、市川さん、加藤さん、鈴木さんが皆でまとめた意見を堂々と会場に向かって表明しました。



【条文と取り組みを発表】



「元気よくあいさつする世界一笑顔あふれるまち」の条文を実現するために私たちは、恥ずかしがらずに地域の人に「おはようございます」などのあいさつをし、自分から積極的に人との交流を大切にすることに取り組めます。



【学生リーダーとともに条文のパネルを提示】

（3）市長を交えて、パネルディスカッションを行いました！

モデレーターの井上氏の問いかけに対して、吉良さん、田倉さん、鈴木さん、天野さん、工藤学生リーダーが、「大人と子どもも挨拶をしっかりとしてほしい」など、明瞭な言葉で意見を表明しました。

コメンテーターの早水氏からは「防災減災を子どもと一緒に考えるのも子どもがまちづくりに参画する一つである。」とアドバイスを頂きました。



【自分の意見を述べる子ども大使】

(4) 市長にミライへの提言を渡しました！

子ども大使の代表である小池さん、並木さんが、石森市長にミライへの提言『八王子はわたしたちがつくるまち』を渡しました。

この提言文は並木さん、中村さんが作成し、額の装丁や背景を飾るイラストは、菅原さんが作成しました。子ども大使の手作りの提言文です。



【市長と子ども大使が提言に共に手を添えました】

(5) 市制100周年のグランドフィナーレで提言を発表しました！



市制100周年の8つのビジョンフォーラムの中学生の提言とともに、子ども大使の並木さんが、ミライへの提言を発表しました。

8つの意見をつなぐ提言として「八王子はわたしたちがつくるまち」を発表します。そして、私たちが責任を持って取り組んでいきます。

(6) 市制100周年のグランドフィナーレで全員合唱をしました！

最後に、中学生の指揮と伴奏で、中学生と子ども大使、学生リーダーとが、誓いと約束を込めて「ビリーブ」を会場の皆さんと一緒に歌いました。



【会場に思いが届けと元気に歌いました】

(7) 子どもの意見や作品を展示しました！

会場の外のホワイエでは、園児の『ぼくの夢・わたしの夢』をテーマにした作品や未就学児のまちをイメージした紙粘土作品を展示しました。

また、来場者と子ども大使は、タイムカプセルに入れるメッセージカードを記入しました。



【園児の『ぼくの夢・わたしの夢』】



【未来の『わがまち八王子』へメッセージ】



【8つのフォーラムの旗】



【児童館の館内子ども企画委員が作成したパネル】

11 タイムカプセル収納と記念プレートの除幕式

2月24日（土）、子ども大使の代表が参加し、「八王子市市制100周年記念タイムカプセル収納式」を開催しました。

（1）タイムカプセルに収納！

市長、小中学生の代表と一緒に子ども大使が、『未来の「わがまち八王子」への思い』『ビジョンフォーラムでの提言』『子ども絵画コンテスト入賞作品』『全国都市緑化はちおうじフェア八王子医療刑務所壁面アート』『市制100周年記念関連物』を、タイムカプセルに収納しました。



【子ども大使によるタイムカプセル収納】

（2）収納！タイムカプセルは30年後に開封！



【子ども大使が
タイムカプセルを格納】

高校生の子ども大使の代表が、収納庫にタイムカプセルを収納しました。マンホールタイプの収納庫の周囲には白御影石を設置し、石ベンチとして市民の皆様に使っていただきます。

マンホール上部は、黒御影石で記念プレートを作成・設置し、コーティング施工により、防水効果を高めています。タイムカプセルは、30年後に開封します。子ども大使の皆さんは責任を持って記憶しておいてください。

（3）記念プレートの除幕！

